



「ふくいエコはぴねす住宅」

福井県は年間の平均湿度の高さが常に上位で、冬季は北西の季節風により曇りや雪の日が多く気温が低くなります。また、冬季はヒートショックが主な原因と考えられる浴室での不慮の死亡事故が多く発生しています。これは住まいの断熱性能の低さが原因のひとつです。

3つのメリット！

	国の基準	福井の基準	
比較	UA 0.87	UA 0.46	断熱性能は外気温の影響を軽減し夏冬の冷暖房機器の効率をよくなる
	C値 -	C値 1.0	気密性が高いと、断熱性能をより高めてくれる
	防露 -	結露判定	結露対策は福井の気候には必須！夏も冬も湿気を壁の中に入れない

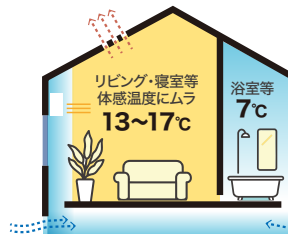
メリット1 「ふくいエコはぴねす住宅」なら省エネ効果大！

家の中が暖かくなると、薄着で過ごせて動きやすくなるね



室内は少ないエネルギーで冬暖かく、夏涼しい。

国省エネ基準【等級4】(UA0.87)



福井県独自基準【等級6】(UA0.46、C値1.0)



※冬季(外気温-3°C)、暖房設定温度22°Cの時の独自のシミュレーション結果
※冷暖房エネルギー削減率は国省エネ基準との比較

メリット2 住まいの断熱化で、血圧上昇を抑えて健康に！

断熱性アップで高血圧を予防

血圧の急激な変化によるヒートショックなどの健康被害を防止するためには、

- 冬季の室温を一定に保つ(低温の室をなくす)
- 部屋と部屋の温度差を少なくすることが効果的です。

国の調査で、「室温が低いと血圧が高くなる」ことが明らかに！

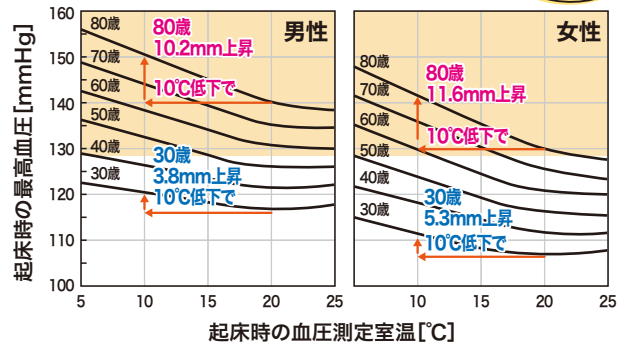
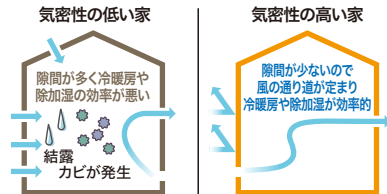


室温が下がると血圧が上がり、高齢になるほど影響が大きいね

気密性アップ・計画換気でアレルギーを予防

窓や壁の結露で発生するカビ等によるアレルギーを防止するためには、

- 外気の湿度に左右されにくく
- 計画的に換気
- 適切に除加湿することが効果的です。



出典：(一社)日本サステナブル建築協会

メリット3 長期に住むなら「ふくいエコはぴねす住宅」が断然経済的！

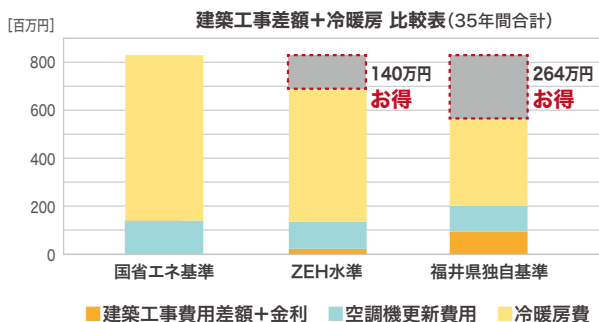
冷暖房費がお得

高性能な省エネ住宅は、新築時や改修時の工事費(インイシャルコスト)が高くなりますが、冷暖房費(ランニングコスト)が安くなるのでお得に!!
住宅の断熱性能にあった適切な性能の空調機を選択することで、空調更新時の費用も抑えられます。

冷暖房費が安くなると、これからの家計が楽になるね



コスト 工事費用差額と冷暖房費の比較 [福井市(省エネ地域区分6地域)121㎡の住宅のコストシミュレーション]



断熱性能	ZEH水準【等級5】	福井県独自基準【等級6、C値1.0】
建築工事費用差額	プラス20万円	プラス85万円
年間冷暖房費	14万円	9万円
回収年数	6年	10年

国省エネ基準住宅約17万円/年間に比べ8万円お得！

※住宅の規模や建設地(気候条件)によって結果が変わります。(他の地域のシミュレーション結果は県HPで公開予定です)
※建築工事費用差額: 国の省エネ基準からの断熱費性能UP費、気密施工工事費の合計
※回収年数: 建築工事費用差額を冷暖房費減分で回収できる年数